



フレックスライセンス

フレックスライセンスでは任意のポートを選択できます。シャーシを購入すると、少数のポートが無料で有効になります（デフォルトでは4つの1Gポートが有効になります）。このライセンスを使用すると、任意のポートを選択して、シャーシ上の追加の4つの10Gポートをアクティブにすることができます。

有効になっているポートを非アクティブにすることで、任意の他のポートをアクティブにすることができます。



(注) フレックスライセンスは10Gポートにのみ適用されます。



(注) このライセンスアップグレードにより既存のポートの状態が乱されることはありません。

- [フレックスライセンスの前提条件](#) (1 ページ)
- [デュアルレートポートのフレックスライセンスの制約事項](#) (2 ページ)
- [フレックスライセンスに関する情報](#) (2 ページ)

フレックスライセンスの前提条件

このライセンスをアクティベーションする前に、ライセンスを取得してインストールする必要があります。ライセンスの取得とインストールの詳細については、「[Cisco IOS ソフトウェア アクティベーション機能の設定](#)」を参照してください。

デュアルレートポートのフレックスライセンスの制約事項

- 10G ライセンスがデュアルレートポートにインストールされていて、そのポートに SFP が挿入されている場合、そのインターフェイスは 1G モードで稼働します。
- 10G ライセンスがデュアルレートポートにインストールされていて、そのポートに SFP+ が挿入されている場合、そのインターフェイスは 10G モードで稼働します。
- 10G ライセンスが特定のポートにインストールされておらず、SFP が挿入されている場合、そのインターフェイスは 1G モードで稼働します。
- 10G ライセンスがあり、SFP+ がシャーシ（ポート Te0/0/4 ～ Te0/0/7）に挿入されている場合は、Te0/0/4 ～ Te0/0/7 が 10G モードで稼働します。
- 十分な 10G ライセンスがポートで使用できず、SFP+ が挿入されている場合、10G モードは有効になりません。インターフェイスは「リンクダウン状態」になり、次のシステム警告メッセージが生成されます。Warning: SFP+ inserted at port X tengig license not in use

フレックスライセンスに関する情報

このライセンスを使用すると、任意のポートを選択して、シャーシ上の 4 つのポートをアクティブにすることができます。

次の表に、Cisco NCS 520 シリーズのさまざまなモデルでのライセンスが必要なポートとライセンスが不要なポートの詳細を示します。

Cisco NCS 520 シリーズ モデル	1G ポート	10G ポート
N520-4G4Z-A N520-X-4G4Z-A N520-X-4G4Z	デフォルトで 4 つすべてのポートが 1G モードで動作し、これらのポートをアクティブにするためのライセンスは必要ありません。	4 つの SFP+ が、ライセンス数に応じて 10G モードで動作します。 ライセンス数 1：任意の 2 つの SFP+ が 10G モードで動作します。 ライセンス数 2：4 つすべての SFP+（ポート 4 ～ 7）が 10G モードで動作します。